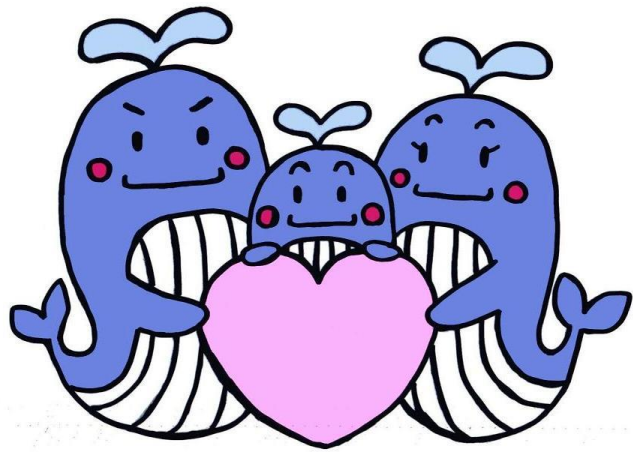


「医療勤務環境改善マネジメントシステム」導入取組事例



土佐市立土佐市民病院
総務課 信清友美

土佐市立土佐市民病院概要

住所：土佐市高岡町甲1867

病床数：150床(一般96床、地域包括ケア54床)

職員数：272名(内臨時職員 70名)

(平成30年11月1日時点)

医療機能：急性期、一部回復期機能

その他：救急告示病院

災害拠点病院

臨床研修病院(協力型)



医療勤務環境改善マネジメントシステム 導入の経緯



職場環境改善プロジェクトチーム発足

- ・平成29年7月プロジェクトチームキックオフ

「全ての職種の全ての職員が、働きがいのある職場・快適に働ける職場環境を目指す」

チーム構成メンバー：院長

医師 1名（リーダー）

看護師 6名（各部署から1名ずつ）

薬剤師 1名

放射線技師 1名

理学療法士 1名

検査技師 1名

総務課（事務） 1名 計13名

平成29年度の活動

- ・月1回、定期的な会を開く
- ・モンスターペイシエント対策の勉強会の開催
- ・勤務環境改善マネジメントシステムへの取組

プロジェクトチーム活動①現状分析

勤務環境チェックリスト（職員アンケート）の実施

アンケートの対象：全職員

アンケート期間：2週間

回収方法：院内数か所にアンケートボックスを配置

結果

回収率：82%

職員の職環境改善への関心が高いことが分かった。

アンケート結果をグラフにまとめ院内に公表した。

プロジェクトチーム活動②目標設定

アンケート結果を分析し、設問中の「特に重要だと思う項目」の回答割合が多かった「年次有給休暇の促進」に取り組むことに決定



現状は、部署間で取得率に偏りがある



全体の取得率を上げることを目指す



年次有給休暇を月1日、誕生日月は月2日は取得する

年休消化で、 疲れも消化！

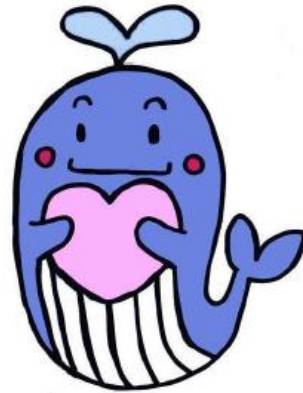
平成 30 年度目標

- ・年次有給休暇を月 1 日取得する
- ・誕生日は 2 日取得する

みなさまからのアンケートの結果(MyWebに掲載しています)、年次有給休暇の取得を促進することが課題と考え、チームで話し合いを行いました。年次有給休暇取得率は、部署間で偏りがあつたり、部署によってはほとんど取得できていないところもあります。

目標を達成するためには、各部署で休みやすい職場環境を整える必要があります。そのためは、各部署、または部署間で業務改善について話し合うことが必要と考えています。

みんなで効率よく業務を行い、みんなで休みを取れるように改善していきましょう。



職場環境改善プロジェクトチーム H30.4

院内掲示用ポスター

プロジェクトチーム活動③

目標を達成するために...

- ・ 年休をとりやすい環境を作ることが重要
- ・ 職場環境について各部署で話し合うことが必須
- ・ 年休を取得するには、業務改善が必要
- ・ 今後、業務改善に取り組んでいく(平成30年度取組中)

プロジェクトチーム活動④取組の成果

- ・ 部署会が定期的にできていなかった部署で部署会を行うようになった
- ・ 看護部内で、他部署への応援が以前より行われるようになった
- ・ 他部署との話し合いの場ができたことにより部署間での業務改善が進んだ

プロジェクトチーム活動⑤今後の課題

- ・今年度の目標である年休取得達成率の調査、分析
- ・目標の達成率に応じて、今後の目標の決定
- ・引き続き、部署間の業務改善を行う

「医療勤務環境改善マネジメントシステム」 を導入して

- はじめは、どのように進めたらいいか不安だったが、病院に訪問して支援してくださったので、スムーズに進めることができた。
- 病院全体で取り組むことが大切だが、職種によって勤務体系や職場環境が違うため、共通の目標を設定することが難しいと感じた。
- プロジェクトチームメンバーの職場環境を良くしたいという気持ちが大切だと感じた。

ご清聴ありがとうございました。

